

京城日報

刊夕日八
發行所 東京市本町二丁目
電話 二二二二
代印所 東京市本町二丁目
電話 二二二二

一兩日中に大戦

瀋陽を占領した雲南軍一萬は重慶に迫りつゝあれば一兩日中に大戦あるべしとの情報所が云ふ

南支動亂と列國

雲南の獨立軍主となり各省の反帝政策連絡するに於て列國は交戦團體の承認を與ふべく目下協議中なりと傳へらるる(東京電)

激烈なる斬壕破壊戦

巴里電に據れば六日午後發射の砲弾が獨逸軍の陣地に對する他砲も亦頗る激烈な砲撃を各砲臺を以て對する砲撃も亦頗る激烈な砲撃を各砲臺を以て對する砲撃も亦頗る激烈な砲撃を各砲臺を以て對する

獨の商船拿捕遊弋

獨逸海軍に於て商船拿捕の目的を以て建造されたる獨逸海軍に於て商船拿捕の目的を以て建造されたる獨逸海軍に於て商船拿捕の目的を以て建造されたる

哈爾濱の露兵

土氣頗る振ふ
哈爾濱電に據れば露兵の土氣頗る振ふ哈爾濱電に據れば露兵の土氣頗る振ふ

上院豫算會議

貴族院は八日豫算委員會を開き
貴族院は八日豫算委員會を開き貴族院は八日豫算委員會を開き

首相掛冠は四月

大隈首相は豫定四月に掛冠
大隈首相は豫定四月に掛冠大隈首相は豫定四月に掛冠

露藏券賣出

露藏券は賣出を開始せり
露藏券は賣出を開始せり露藏券は賣出を開始せり

政務總監東上

山縣政務總監は東京に上り
山縣政務總監は東京に上り山縣政務總監は東京に上り

德壽宮御參拜

李王太子は德壽宮に御參拜
李王太子は德壽宮に御參拜李王太子は德壽宮に御參拜

運輸聯絡精米

新設の運輸聯絡精米
新設の運輸聯絡精米新設の運輸聯絡精米

黑鉛需要旺盛

其の産出は朝鮮西部
其の産出は朝鮮西部其の産出は朝鮮西部

日露連絡會議

東京に於て日露連絡會議
東京に於て日露連絡會議東京に於て日露連絡會議

寺院の養蠶實行

京畿道各府縣にて寺院の養蠶實行
京畿道各府縣にて寺院の養蠶實行京畿道各府縣にて寺院の養蠶實行

北滿貿易發展

此處を以て北滿貿易發展
此處を以て北滿貿易發展此處を以て北滿貿易發展

京城府豫算

京城府五年豫算は各條に於て大
京城府五年豫算は各條に於て大京城府五年豫算は各條に於て大

月末決濟通知

本府は各機關に於て月末決濟通知
本府は各機關に於て月末決濟通知本府は各機關に於て月末決濟通知

客中より

大川より
大川より大川より

山群

山の群
山の群山の群

高女認可

久しく群
久しく群久しく群

増配の新機運

昨一月
昨一月昨一月

住友肥料不入會

住友肥料は不入會
住友肥料は不入會住友肥料は不入會

陝川と交通線

陝川は交通線
陝川は交通線陝川は交通線

大坂經濟通信

大坂の經濟通信
大坂の經濟通信大坂の經濟通信

人事消息

人事消息
人事消息人事消息

各石油更に値上

石油の値上
石油の値上石油の値上

洋紙値段一定

洋紙の値段一定
洋紙の値段一定洋紙の値段一定

長崎縣人懇親會

長崎縣人懇親會
長崎縣人懇親會長崎縣人懇親會

砲鐵店

砲鐵店
砲鐵店砲鐵店

生徒募集

生徒募集
生徒募集生徒募集

廣告

廣告
廣告廣告

長崎縣人懇親會

長崎縣人懇親會
長崎縣人懇親會長崎縣人懇親會

軍艦利根、蘇州丸、大義丸、空しく引返

申極に降る黄金の雨

運うんの明快丸めいかくわん（三千二百噸さんまいにちゅうとん）ばいに行いけてゐるといふ、昨けつ

今や寝に就かんとする時も時恰も
▲ファイルが悪くて見

西哥

立しゅうはつ發たいせつしたのは大正

連絡飛行に對する助力拒絶
を憤り一氣に東京に飛ば

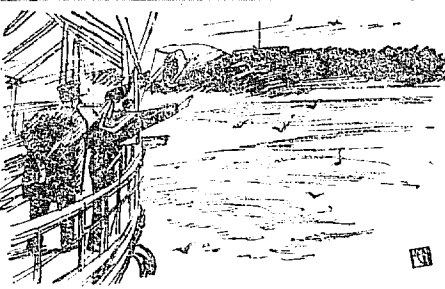
を
手
に
し
て

を溶あびせ

損害二百萬弗

歐洲

たろう(時)



100

丁卯

面白面白繪咄

り起る

名き如の針警奇^{京高 別市 野坪}調論るな大雄の士博兩

本日之業實

新刊 正定 尚介先生著
店員共定價 壹圓八拾錢
 附贈 菊池翰修美、郵稅十二文
 金文字、漢字四冊

二月五日發行 東京
 拾錢 一冊 博文館
 南洋行實實驗記
 南洋行商歸朝者 桑原兵次郎
 煮え切らぬ國民 社田
 船で四百萬圓を儲けた實驗
 内田商船會社社長 内田信也
 養蠶理想飼育法
 埼玉縣人に依て發明する 蔵柑子
 勃興中の新工業調査(二)
 五大生命保險會社評論

□ 是れ國家の大損失一隅大に驚くべ
 □ 青年よ浮々する勿れ此大主義を讀
 金 欲 しい 坪
 が かな 平太
 大 實 行 主 浮
 義 尊

呼石井白露猿面冠者
 五十萬圓の融通を受_て青年
 高山療法樹山堂創設 前防之玄道
 大正三十五年正月より、新養生

○三名士の心配一掃法……………
○寒さを我慢するより 起る病氣 醫學士
○研

[illegible]

北鮮一帯の漁場は湧き返る賑ひ

○北の魚を呼ばれたもの
道理ある事であらうが
近來はまた必ずしも
北魚であるとは云ふなかつた。な
せかと云へば近年ではすつと南下し
て江原道邊で流れるやうになつた
からである。朝鮮ではむかしから此
の北魚が安邊の社稷漁にの海に入
る時は半島の社稷漁にの秋である
と謂はれて居る。それで北魚が南下
するとは朝鮮の爲めには甚だ喜ぶでも
ないといふかも知れぬが東海岸水産業
の爲めには海に便利となつた大敵であ
る。現に元山の古老朴濟民、大原氏
などに尋ねて見ても以前明治十三年
頃の中心漁場は咸鏡北道の興津から
居るから主の
朝鮮全道に及んでゐるの
し故ある試である今でも咸鏡北
川郡の明太を云ふ土地に行く
の北魚のホマ太魚を始めで發見し
と云ふ百姓の家があるがむかし一
に北魚を發見した人は實に此
川郡の太君であつて明太魚の名
つて起りし本家本元は實に此處
と云ふ事だ。むかし太君
りに多くの北魚を村の海岸で漁
ものだから、惣じて潭山は
ない」と語り夥多の生明太魚を
の波打際に着て、解ひなかつた
るに件の

漁大津あたりであつたが、其の後吉
州・瀧川・利原あたりに移り、今で
は威鏡・南道・新浦附近が
其の中心漁場となつて
了つたといふ。それでは朝鮮の人
が何うして、兎も大魚のみを用ゐるか
高が内地の越後邊りて云ふスケトラ
鯉の一船に過ぎないものを何うして
斯くも朝鮮人の、假令好に投じても
のであらうかといふに

△明太魚は寒い威北の風
にさらされ雪に打たれ
猶ほも水に閉され
た後、翌年の春まで立派に海岸
につて居つた。斯くとも知らず春
つて或日太君が太くして長い
嚙へてスバ／＼やりながら村の
に來て見ると「要は無い」の廿
はすつかり美事な餡
を幾り腐敗するといふ

鱈魚 今に五光の鱈魚の子鮠た
輩は全く絶食して居る、飽

に△困つた事には少し尾寵な話だが
今まで催してゐた小用が愈々耐ら



に△困つた事には少し尾寵な話だが
今まで催してゐた小用が愈々耐ら

放されないので仕方なくゾボンな
らして下つた處が今度春天下ではそ
の譯には行かれ彼所は支那人がよく
立小便をして大切なところを破壊傷
受ける事が有る位だから万一ズボ
ンを濡らしてしまふと高野豆腐の様
になつてしまふ。そこで一策を案じ
御大典の時に参列者が考案したこ
ふホースの敷設を機上にする様にな
るかかも知れぬといふことであつた
天上から時ならぬ雨が降るとどら

△蓮根の花生和へ
根の皮を剥き、塩にて洗ひ、
去り、味噌汁や砂糖水に漬

○豆干
その日

圓方の値上げ當然行はれ来るべく之と同事に細布も更

米價

深川在米特也

一八三〇
九二〇〇

京阪公債直取引特

（日本米價、前日比の比較）

一五九〇
一八三〇

債券現物特電

（日本米價、前日比の比較）

一五九〇
一八三〇

東京二期米特電

八日 期米	三三八七
八日 期米	三七五〇
八日 期米	三七五〇

大阪株式特電

八日 期米	三三八七
八日 期米	三七五〇
八日 期米	三七五〇

[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]

新派自然園三輪實一行
五月七日恭題

新龍山
佐久良座


雲起 亂れ髪
出父長三(三輪吉)澤井喜太郎(水
田山)長岡幸吉 水野勇太郎(星
谷)池田華盛(岸山)赤石衛門(乾西
山)富山千鶴子(元九二夫渡川尾
島)富山千鶴子(元九二夫渡川尾
島)母木村(深草境)及諸家猿轡吟
之乞食(木村孝子)仲谷智恵子小
舞枝代子(水谷君)刑部瀧澤松
田記者須賀(森田六郎)(藤田榮)

電話一五五〇町
電二八五四町
第五日新聞報多事之日月辰辛

壽館

[illegible]

胃病なりイの一番小




イカイ胃散

標商録登

健胃 衛生堂 胃弱症の特効劑

●飲み過ぎ ●食過ぎ ●消化不良 ●りゅうゐん
●胸の痞へ ●胸の痛み ●慢性胃弱諸症に妙
です ●各藥店にあり

本舖 大阪江戸堀 猪飼史郎藥房



京城永樂町二丁目
電話二〇三九番
振替口座四三九番

富安 本店

福岡縣三井郡山川村
電話二〇三九番
振替口座四三九番

京城壽町八番地 (前是旅館南樓)

辰市 齒科醫院

齒科醫學士 辰市捨三郎

貯蓄預金 元金百圓ニ付日歩壹錢四厘金
壹錢以上何程ニテモ御預申候


株式會社長崎貯蓄銀行代理店

株式 十八銀行 京城支店

會社 龍山 出張所

龍山元町二丁目 電話一八番
振替口座 京城八二四番

預金貸付爲替銀行一般ノ業務ハ精々御便利
取扱申候



品質純良

攝津灘御影町
製造元 **嘉納合名會社**

京城本町二丁目廿番地

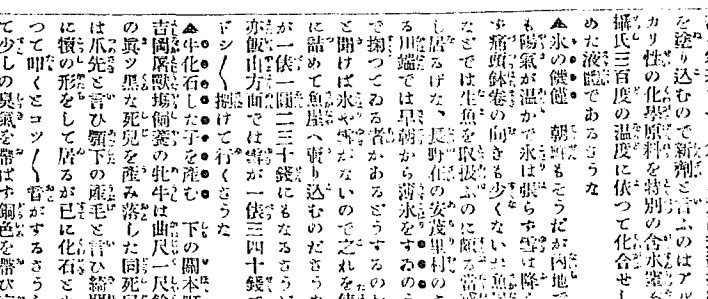
大おほ殿どのの憤ふ怒ど 第百二十五席 早川貞水口演

○「所し何うなるだらう。△何うなると云つたて見る、小栗実作は無論押籠め、伴大六は離縁となるは極つて辱る。何うして我出處が一命に換へんと仰せられた。」○「火を放けるつて火を放けて何うするのだ。」それが我出處の傳ひ所だ、若し大勢征黨いたしたと云ふ處を申し立てられて一同驅付け、火消があつたに依つて、大火にしては濟まねから、何でも構はぬ、隣の力の物置小屋を一つ焼いて了へ、後で拵ればそれで思ひ給ひ。主馬を早速動かすので、仰せられる、初火の如き御旗が、」現公の忠臣小栗実作に對し其身の及ばざるを被覆て、此の如く城下を始め、一同に心配苦勞を掛けるとは、甚だ老練の致す所にあらざる所へ主馬御前へ罷り出て、禮を正し主臺は御機嫌麗はしく、恐惶に存じ奉る。

主臺は「斯様な大變な御旗であるから、先づ以て之を見上げる御旗」として居るが神戶の文化研究會員として奈良縣廳へ届け出した其方法は廢書に表面に薄きガスを貼付帶末端を露かに着せる爲めに、

○化驗家の新發明 大和法條寺の藏書に保護する爲め當局は種々苦心して居るが神戶の文化研究會員として奈良縣廳へ届け出した其方法は廢書の表面に薄きガスを貼付帶末端を露かに着せる爲めに、

○お聞きなさい



し其事江戸御公儀へ知れしする時は
愈前當家の一大事、報理にも相成る
べく、それが爲め一同長勝寺へ集
まりたるに依り、大勢を押し止め、
ひの題を取調へましてゐる

「お聞きなさい」

▲化学家の新發明 大和法隆寺の秘
書を保証する爲め當局は種々苦心
をして居るが神戸の化学研究會其
悦氏氏(一)は一種の保護法を發明し
て奈良臨瀧へ届け出た其方法は酸水
の表面に薄きガラスを貼り硝子と時
を密着せしむるものと昔用いた密着

ホーカ

ス井ト

は時代の要求に應じ製菓業の中心として、主君臣民の健康を第一とし、衛生と美味との調和を旨とする。その成分に於て、朝鮮人參の主成分である新發見の滋養成分を應用精製した最新式材料を庭芝蔴料で品質の優良な滋養分の豊富は勿論、味もよく常にお用ひ遊ばすにも、亦頗る上向きである。眼疾を整へ胃腸を調和し音聲を美しく心氣爽快に氣忍らに恢復し、小兒の身體の發育を補はし強壯ならしむる等の効能が御座います。

け
今朝
 さ
 消化と
 毒けし
仁丹
 めしあが
召上り
 りましたか
 仁丹召上つてイツモ爽快！
 金言 事業は人世の鹽なり (美國)
 (隆仁)
 撞球界の泰斗 王乃一 熊著
 菊版上製三百餘頁
 總クロース羊裝函入
 のう病
 永年の病にも奏効頗る顯著な

撞球指南

玉突の理論と實際を解説せる

初學者の入門 熟達者の虎の巻

定價 壹圓五拾錢
○ 郵批金 二十錢 ○

「東京朝日」評　我が撞球界に於ける科學的知識と技術の卓拔並ぶものなき點に於て斯界の權威として推さるゝ著者の最も統一せる述作なり本邦撞球者の爲に他に類例なき好指導として推薦すべき者なり

●**受験者の讀まねばならぬ會話書**●

「東京朝日」評　我が撞球界に於ける科學的知識と技術の卓拔並ぶものなき點に於て斯界の權威として推さるゝ著者の最も統一せる述作なり本邦撞球者の爲に他に類例なき好指導として推薦すべき者なり

●**受験者の讀まねばならぬ會話書**●

[illegible]

人生の臨（は）なり（美國）
 降（くだ）り
 したか
 つてイツモ爽快（くわい）！
 のう病（びょう）
 永年（えいねん）の病（びょう）にも奏効（そうこう）頗（さ）るる顯著（しやくしやく）な

[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]

京城日報

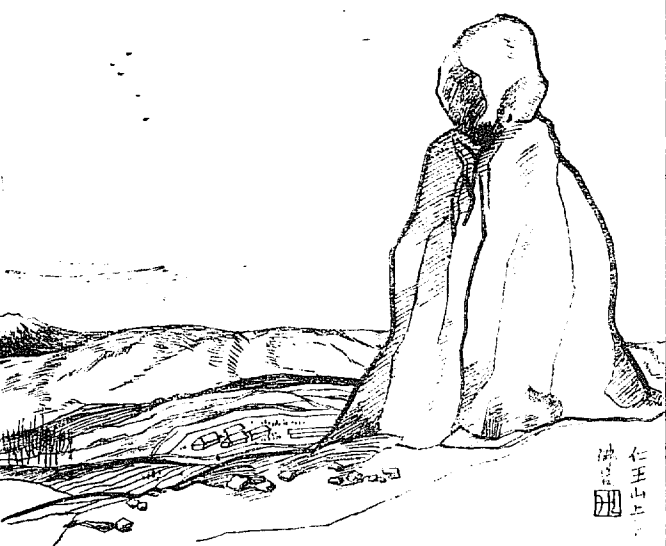
刊朝日九
(號五十二千三第)

米國と並島

北米米穀協会の決議は、今後四年半に亘り、並島米穀協会の決議と一致し、米穀協会の決議を放棄し、其の決議を維持するべきことを決議し、大統令を公布するに決した。並島米穀協会の決議は、今後四年半に亘り、米穀協会の決議と一致し、米穀協会の決議を放棄し、其の決議を維持するべきことを決議し、大統令を公布するに決した。

戦亂の影響と日本

戦亂の影響は、日本に及ぼすものがある。戦亂の影響は、日本に及ぼすものがある。戦亂の影響は、日本に及ぼすものがある。戦亂の影響は、日本に及ぼすものがある。戦亂の影響は、日本に及ぼすものがある。



仁川米豆取引所

戦亂の影響は、日本に及ぼすものがある。戦亂の影響は、日本に及ぼすものがある。戦亂の影響は、日本に及ぼすものがある。戦亂の影響は、日本に及ぼすものがある。戦亂の影響は、日本に及ぼすものがある。

世界貿易状態

世界貿易状態は、戦亂の影響を受けている。世界貿易状態は、戦亂の影響を受けている。世界貿易状態は、戦亂の影響を受けている。世界貿易状態は、戦亂の影響を受けている。世界貿易状態は、戦亂の影響を受けている。

世界貿易状態は、戦亂の影響を受けている。世界貿易状態は、戦亂の影響を受けている。世界貿易状態は、戦亂の影響を受けている。世界貿易状態は、戦亂の影響を受けている。世界貿易状態は、戦亂の影響を受けている。

朝鮮總代理店設置廣告

朝鮮總代理店設置廣告。本社は、朝鮮半島の各地方に代理店を設置し、商品の販売とサービスの提供を行います。お問い合わせは、本社までお願いいたします。

角一ゴム合資會社

角一ゴム合資會社の製品は、品質が高く、耐久性があります。各種ゴムの製品を取り扱っており、お客様のニーズに応じます。お問い合わせは、本社までお願いいたします。

角一ゴム合資會社

角一ゴム合資會社の製品は、品質が高く、耐久性があります。各種ゴムの製品を取り扱っており、お客様のニーズに応じます。お問い合わせは、本社までお願いいたします。

角一ゴム合資會社

角一ゴム合資會社の製品は、品質が高く、耐久性があります。各種ゴムの製品を取り扱っており、お客様のニーズに応じます。お問い合わせは、本社までお願いいたします。

角一ゴム合資會社

角一ゴム合資會社の製品は、品質が高く、耐久性があります。各種ゴムの製品を取り扱っており、お客様のニーズに応じます。お問い合わせは、本社までお願いいたします。

日曜日の御満足を、奥様の御喜びに。日曜日の御満足を、奥様の御喜びに。日曜日の御満足を、奥様の御喜びに。

三越呉服店

三越呉服店の最新コレクション。三越呉服店の最新コレクション。三越呉服店の最新コレクション。

三越呉服店

角一ゴム合資會社の最新製品。角一ゴム合資會社の最新製品。角一ゴム合資會社の最新製品。

角一ゴム合資會社

角一ゴム合資會社の最新製品。角一ゴム合資會社の最新製品。角一ゴム合資會社の最新製品。

角一ゴム合資會社

他一刻の駐勢を示さず要するに依
 る未だ來て見ざる盛況を示し前港以
 期に比せば實に七萬八千九百六十石
 増加を見たり斯くの如く出穀の旺
 るものなりと(全州)

たが兩銀行とも平素の

部
香地

七二五六一京東發振五九六一、九一三二局本話電

府

九日以

五五拾銭
（附クッサ革製上〇嵌突スシレ其盛）
番店

一〇七〇三〇五七七〇六九六六三〇八六五〇五〇
 二〇七〇三〇五七七〇六九六六三〇八六五〇五〇
 三〇七〇三〇五七七〇六九六六三〇八六五〇五〇
 四〇七〇三〇五七七〇六九六六三〇八六五〇五〇
 五〇七〇三〇五七七〇六九六六三〇八六五〇五〇
 六〇七〇三〇五七七〇六九六六三〇八六五〇五〇
 七〇七〇三〇五七七〇六九六六三〇八六五〇五〇
 八〇七〇三〇五七七〇六九六六三〇八六五〇五〇
 九〇七〇三〇五七七〇六九六六三〇八六五〇五〇
 一〇〇七〇三〇五七七〇六九六六三〇八六五〇五〇



御誦手附佛蘭西會同藤木先生
御明名名會員藤木先生
紳士用高防水衣は有棉の色艶
と防水力確實にタカカ、ゴ膜を
縫目にもゴ布を貼つ、防水力完全
小ばんと外装各種、一七四
見本及定價表無料送
星川發明部

京日案内

普通 (一) 金一千五百
市口日坂の街所
歸國の爲急募
外勤人外務局大募集
手當支給但保護人二名を要す
外資金採用 月給十五圓以上希望
一風二番國圖書普及會 京成花柳園
希望者成服男女不問相當教育ある
黄金町三安徳病院附 婦科研究會
希望者速急本人來談あれ
京成明治町二丁目 町川新聞
得意店 店員入町 大井廿歲以上
五五五 京成大井廿歲以上
三丁目 藤澤町 噴噴
有識婦及見習生募集
希望者は本人來談
仁川 小倉 病院
抄書人來談あれ

朝鮮 算術、法律、大要、英文、算術、
二月十五日開學 希望者速急入校
大漢門前 國語普及學
諸君に告ぐ住所姓名を至急
利便二所方迄御通達あれ

京城日報 初創三年迄
相當代讓受たし住所
キヤラメルは三縣商會の(割引券
人夢キヤラメル
に依る 本品は至し居所
食料品店菓子店に販賣し居る
春川 忠州 茂田 金行 駄馬牛車
(原州) 代理店 店員 春川二軒各本通
電話三九二 五 春川本通
電話三九二 五 春川本通
京成黄金町二丁目
京成黄金町二丁目
質 堀佐營業所
(永興街) 電話六三九
電話六三九
債券諸株式 賣
大阪野村德七代理店
京城本町二丁目 田中友商
電話長九三三 田中友商
和洋製菓料理 仕出しのん
威儀並精進料理 電話二四九五
電話二四九五
電話二四九五
電話二四九五

二五〇
三五〇

鎮南浦支

電話 九〇五番
同荷扱
電話七五

同 荷 扱 所
電話七五〇番